迅速なサンプル提供で高評価

花林、SIAA対応フローリングが今春入荷も

ウッズ・マイスター

ウッズ・マイスター（東京都、二木浩一郎社長）は、多種多様なフローリングを扱う。近年は各商品の特徴を生かし、住宅以外に幼稚園や保育園などの文教施設への供給も増えている。

同社は東京と北関東の2拠点に物流倉庫を設ける。ラインアップのうち約40樹種、約350品目の大半を在庫し、細かな注文、即納に対応。約2万5000坪のフローリングを常時在庫している。

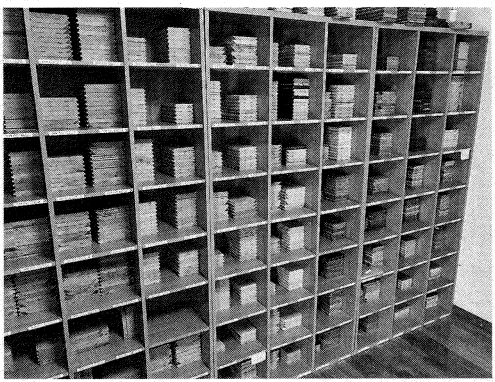
ムクフローリングはナラやカバ、クリ、タモ、チークなどのほか、ホワイトアッシュ、アメリカンブラックチェリー、ブラックウォールナット、メイプルがある。桧や杉、ケヤキなどの国産材も供給可能だ。

同フローリングは、表面仕上げはウレタン、オイル、無塗装など要望に応える。床暖房については電気式、温水式のどちらでも使用できる。ムクフローリング以外にも12ミリ厚1×6判（303×1818ミリ）などの複合フローリングを展開している。

同社が高い評価を得ている理由は、必要なサンプルを迅速に提供できること。フローリングの色合いとともに材質を確認するユーザーが多く、要望に応えるため、自社でカットサンプルを作り、迅速に提供ができるようにしている。

二木社長は「業界ではネット販売などをしているが、当社は今後も大きく販売体制を変えることはない。今後もムク、複合、3層製品を展開し物件に適した製品供給を続けたい。欠品を起こさず、顧客の要望に細かく応えたい」と話す。

同社の新商品として注目されるのが花林のムクフローリングと、初の商品となるSIAA対応の複合フローリング。花林のムクフローリングは南洋材不足が叫ばれるなかで、新たな商品として取り扱いを始める。商品の詳細は4月の入荷以降に発表される予定だ。SIAAのフローリングは、同社が製造を依頼する工場で厚単板でのSIAAを取得。UVクリアの抗菌・抗ウイルス対応商品として4月以降に商品ラインアップに加える。



カットサンプルも円滑に提供できる体制